

全国小学生学年別 柔道大会ベスト8



8月17日、岩手県盛岡市で開催された、第11回全国小学生学年別柔道大会の5年生男子45kg以下級に、茨城県代表として出場した猪瀬真司くん(七郷小)が、第5位(ベスト8)となる活躍を見せました。

大会は都道府県代表など48人によるトーナメントで開催され、猪瀬くんは1・2回戦とも一本勝ち、3回戦は優勢勝ちでベスト8に進みました。準々決勝では優勝した選手に惜しくも敗れてしまいましたが、全国大会で第5位という成績を収めました。

菅生沼の自然をまもるため 天神山公園の除草作業を実施しています

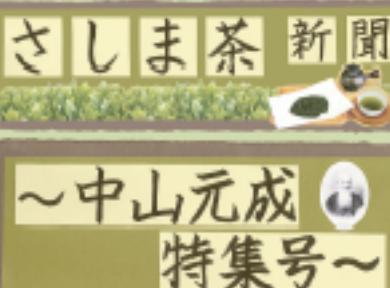


菅生沼は自然環境に恵まれた沼地で、東岸にある天神山公園は秋から冬にかけてコハクチョウをはじめ多くの渡り鳥が飛来し、多くの愛鳥家でぎわいいます。

地元の神田山地区342戸で組織している菅生沼環境整備協議会(海老原靖会長)では、天神山公園の美化活動の一環として、年2回の除草作業を20年前から実施しています。

除草作業は、朝8時に、鎌やハサミを手にした人や刈り払い機を背にした人たちが集まり、約2時間作業を行います。50台の刈り払い機のエンジン音を響かせながら、背丈ほどに伸びた力やよしは、大勢の人手と機械でたちまち刈り取られました。

「今後も地区住民全員の総力をあげて活動し、天神山公園を守っていきます。」と海老原会長は話していました。



No.1

「輝く郷土の先人」新聞コンクールで見事県知事賞に輝いた今西百花さん(守谷市立黒内小5年)の作品で、坂東市の特産品であるさしま茶を取り上げた「さしま茶新聞」を紹介します。



さしま茶の品質向上に力をそそぎ 日本で初めてお茶の輸出に成功

伝説のさしま茶

どんな伝説があるのかな?とても気になりました。私のおじいちゃんは坂東市(もとのさしま町)に住んでいます。今まで気づきませんでしたが、母に聞いてみたところ、私は毎日さしま茶を飲んでいました。そのさしま茶に、どんな人物が関わって伝説と呼ばれるようになったのか調べてみると、とにしました。写真は坂東市生子のお茶屋さんで買ったペットボトルです。さしま茶の歴史が書かれています。

お茶のおいしい季節です。私は毎日あつ～いお茶を飲んでホッと一息させを感じています。ある日、おもしろいお茶を見ました。「伝説のさしま茶」です。

